

令和6年度第2回佐久医療圏 地域医療構想調整会議	資料 1
令和7年2月25日	

地域医療構想の推進について

今後の進め方について

議論の進め方

- 医療機関間の更なる役割分担と連携を進めるため、医療提供体制の「グランドデザイン」を念頭に置き、圏域における議論を実施。
- 地域の医療関係者が医療の取り巻く現状を適切に把握し、議論の活性化がなされるよう、県よりデータ分析結果を提示。
 - ☞ 県、委託事業者(株式会社日本経営)、産業医科大学の三者によるデータ分析体制を新たに構築。
 - ☞ レセプトデータ等を活用し、現状の医療提供体制及び将来の医療需要等の詳細分析(=地区診断)を実施。
 - ☞ 12月以降を目途に分析結果を各圏域に提供し、地域の実情を踏まえた議論を推進。
- 圏域における議論を踏まえ、必要に応じ、策定した各医療機関の対応方針の見直しを行うとともに、圏域内で共有。 ※令和6年7月に、昨年度策定いただいた対応方針の更新方法について依頼。
 - ☞ 対応方針の見直し内容に応じ、調整会議の場での説明を依頼。

<イメージ>

【圏域における議論】

- 関係者間において、圏域における状況を共有し、課題等を議論
- 県から議論に資するデータを提示し、議論の活性化



圏域における状況を共有

医療ニーズの変化に応じ、
各医療機関の方針を考え
ていく(サイクルを回す)

各医療機関の方針を共有

【各医療機関の方針】

- 圏域における状況を踏まえ、必要に応じて対応方針の見直しを行う
- 機能の見直しや強化に関しては、県からの補助金等で支援



令和6年度 病院機能再編・連携強化支援事業（県のデータ分析体制の強化、医療提供状況等分析）の概要

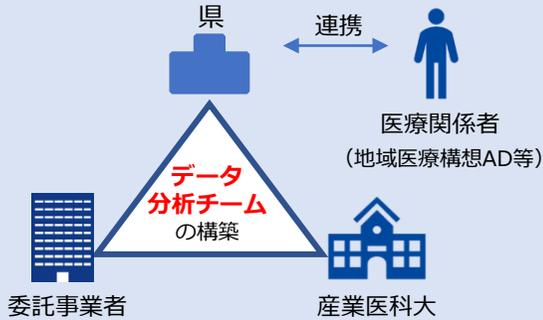
1. 目的

医療提供体制の「グランドデザイン」に基づき、医療機関間の更なる役割分担と連携を推進するとともに、地域の医療関係者等が県内の医療を取り巻く現状を適切に把握することができるよう、県のデータ分析体制の強化を図り、県内の医療提供状況等の分析を行う。

2. 事業内容

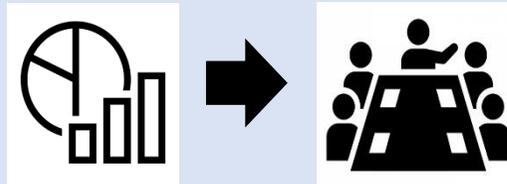
1 データ分析体制の構築

- 県、委託事業者（株式会社日本経営）、産業医科大学の三者によるデータ分析チームを新たに構築し、地域医療構想アドバイザー等の医療関係者と連携することで、効果的かつ持続的にデータ分析が行える体制を整備。



2 県内の医療提供状況等の分析

- データ分析チームにより、レセプトデータ等を活用して、県内の10医療圏ごとに、現状の医療提供体制及び将来の医療需要等の詳細分析（＝地区診断）を実施。
- 分析結果を圏域別調整会議に提供し、地域の実情を踏まえた議論を推進。



10医療圏毎に行った地区診断の結果を調整会議に提供し、議論を活性化

3 研修会の開催

- 地域の医療ニーズを踏まえた機能再編や連携強化への取組の増加に資するよう、県内病院等を対象にした研修会（オンライン形式）を開催。



【研修会で紹介する内容】

- 県内の医療提供体制の状況
- 国及び県の医療政策の動向
- 医療機関が活用できる支援策
- 他の都道府県で行われた機能再編等の優良事例 等

3. スケジュール（案）

	R6. 7月～9月	R6. 10月～12月	R7. 1月～3月
1	データ分析チームの構築		
2		県内の医療提供状況等の分析	圏域調整会議に分析結果を提供
3			研修会（12月）

医療提供体制の「グランドデザイン」の概要

- 医療ニーズが変化し、医療サービスの担い手の減少が加速化していく2040年を含む中長期を見据え、限られた医療資源を最大限有効に活用する観点から、入院・在宅・外来医療体制について、医療機関間の更なる役割分担と連携を推進。

【入院医療体制】

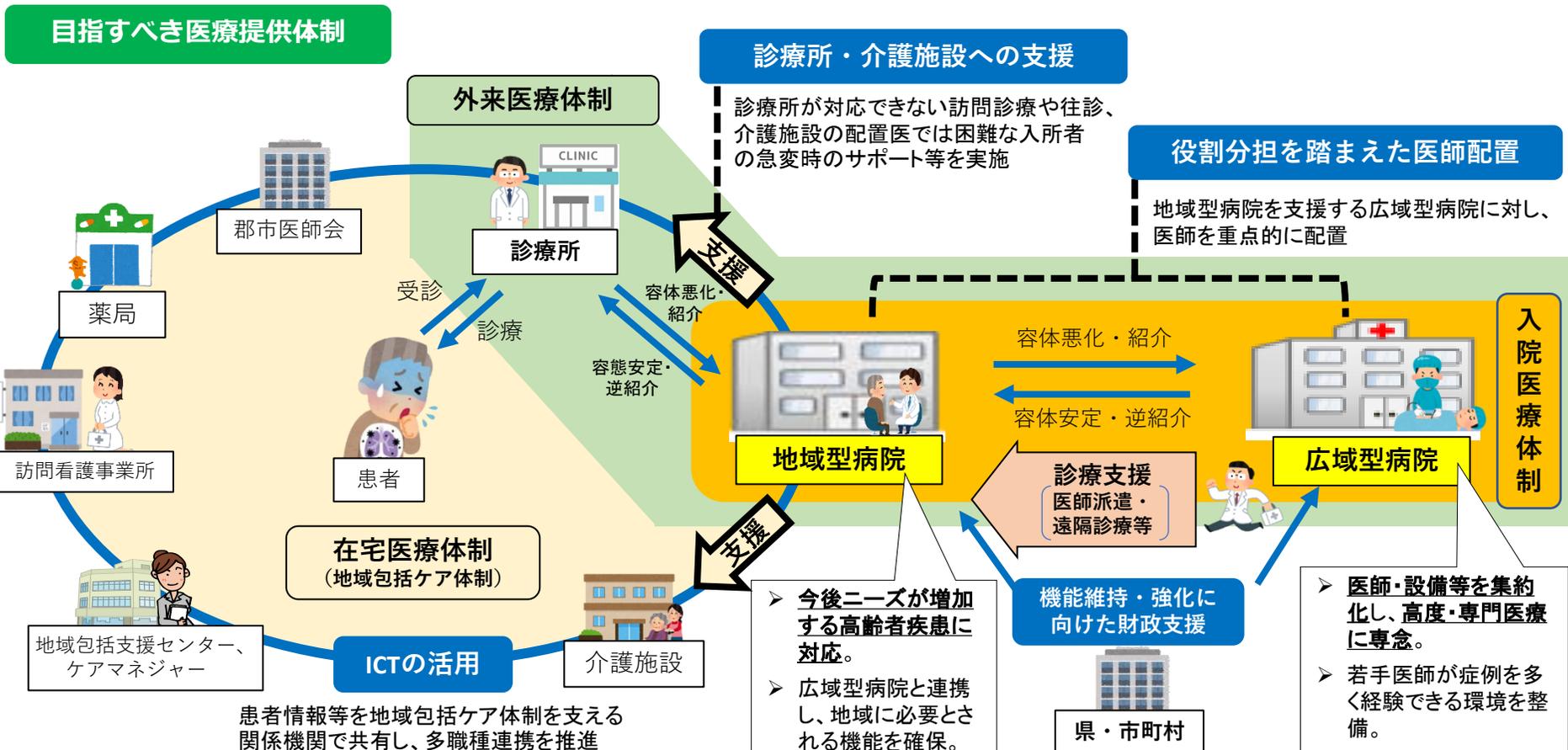
「地域型病院」と「広域型病院」による役割分担と連携を推進。

【在宅医療体制】

「地域型病院」を中心にした連携体制を強化するとともに、ICTを活用した患者情報等を共有する取組を積極的に推進。

【外来医療体制】

「かかりつけ医機能を担う医療機関（診療所、地域型病院）」を明確化するとともに、それらと「紹介患者を中心に診る医療機関（広域型病院）」による役割分担と連携を推進。



本県における今後の地域医療構想の進め方 スケジュール(案)

	令和6年度			令和7年度			
	7月～9月	10月～12月	1月～3月	4月～6月	7月～9月	10月～12月	1月～3月
圏域別調整会議	第1回		第2回	〔必要に応じて開催〕	第1回	〔必要に応じて開催〕	第2回
	1. 次期地域医療構想を見据えた議論【令和8年度からの策定開始を見据えた議論】 2. 圏域ごとの2025年以降も見据えた医療提供体制の課題や状況について議論【継続的に議論】						
医療情勢等連絡会	必要に応じて随時開催						
県単位での関係会議等			2040年を見据えた構想区域の在り方等について懇談会設置を検討	2040年を見据えた構想区域の在り方等について懇談会を開催			

■ 圏域別調整会議の議題(案) ※地域医療構想に関する議題のみ

【令和6年度第1回】

- 構想区域全体の2025年以降も見据えた医療提供体制の議論(検証)について
- 区域対応方針の策定について(推進区域の場合)等

【令和6年度第2回】

- 構想区域全体の2025年以降も見据えた医療提供体制の(議論)検証について
⇒ 地域の見える化として、データ分析事業による地区診断結果を提示
- 区域対応方針の策定について(推進区域の場合)等

【令和7年度第1回】

- 2040年を見据えた次期地域医療構想について(国の検討状況を見据えつつ内容を設定)
⇒ R7年度末に、策定ガイドラインが示される見込み。
- 圏域ごとの医療提供体制における課題や状況について等

【参考（R 6時点）】

各医療機関の今後の方針（対応方針）について

※圏域における議論等を踏まえ、必要に応じ、随時見直しを行っていく。

対応方針 — 今後の圏域における役割の意向と具体的な今後の方針 1/2 — (佐久医療圏)

○ 各医療機関の今後の役割の意向と具体的な今後の方針は以下のとおり。

【凡例：今後の圏域における役割の意向】

- ①：重症の救急患者への対応や手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う医療機関
- ②：救急患者の初期対応や比較的軽症の患者に対する急性期医療を担う医療機関
- ③：在宅や介護施設等で急性増悪した患者（サブアキュート）や、急性期経過後に引き続き入院医療を要する患者（ポストアキュート）の受入機能を担う地域包括ケアの拠点となる医療機関
- ④：回復期リハビリテーション医療を提供する医療機関
- ⑤：長期にわたり療養が必要な患者（重度の障がい者（児）を含む）に対する入院医療を担う医療機関
- ⑥：特定の診療に特化した役割を担う医療機関（例：産婦人科、精神科等）
- ⑦：かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う医療機関

医療機関名	病診区分	今後の圏域における役割の意向(◎は主たる役割)							具体的な今後の方針
		① 高度・専門	② 軽症急性期	③ 地ケア	④ 回リハ	⑤ 長期療養	⑥ 特定診療	⑦ かかりつけ	
厚生連佐久総合病院佐久医療センター	病院	◎							・地域の医療ニーズや現状の医療機関との連携状況から、今後も高度急性期・急性期機能を維持する。
佐久市立国保浅間総合病院	病院	○	◎	○			○	○	急性期・地ケア中心の病院運営への転換を行う。また、地域の状況に応じ将来的な介護医療院への転換等について検討を行う必要がある。
厚生連浅間南麓こもろ医療センター	病院	○	◎	○	○		○	○	・小諸市を中心とした浅間南麓地域における二次救急医療体制を維持 ・急性期病床の集約化し、地域包括ケア病床を増床することで、急性期病床と慢性期病床の役割分担を明確にし、効率的な急性期病床の運営 ・佐久医療圏でリハビリテーションが必要な患者を受け入れるため、回復期リハビリテーション病床を導入 ・他医療機関との密接な連携 ・急性期から回復期、在宅までの幅広い医療体制の構築
厚生連佐久総合病院	病院		○	◎	○			○	・病床機能は現行通り急性期および回復期を担う。 ・佐久医療圏南部地域の1次・2次救急を行い、在宅医療を支える病院として貢献するとともに、引き続き、軽症～中等症の入院を要する患者への救急医療や、回復期リハビリテーション病床・地域包括ケア病床による地域包括ケアに必要な機能を発揮していきたい。
医療法人社団軽井沢西部総合病院	病院		◎	○	○			○	2024年3月1日より療養型から介護医療院へ転換する。転換病床は42床です。
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	病院		○	○		○		◎	外来は定期受診から二次救急までの診療体制を維持しつつ、急性期の入院、高度急性期病院からの転院など後方病院としての役割、慢性期患者への長期の対応、在宅医療の支援等、地域における地域包括ケアシステムの中核病院としての機能を整えていく。
厚生連佐久総合病院小海分院	病院		○	◎	○	○		○	一般病床(42床)と地域包括ケア病床(8床)は、急性期入院と在宅からの軽度急性期入院(サブアキュート)の医療需要とのバランスを考慮し、適正な病床配分を将来的には検討を必要とする時期があるかもしれない。また、療養病床(49床)は、医療区分の高い高齢者により常に満床となっているため、当面は双方現状を維持する方向としています。
佐久穂町立千曲病院	病院		○	◎	○	○		○	地域に根差した軽症から中等症の患者及び高齢者・障がい者の医療を担い、引き続き小児から成人までの保健予防活動に力を注ぐ病院として、また公立病院としての役割をしっかりと果たせる病院として機能させていく方針。
川西赤十字病院	病院		○	◎	○	○		○	1 かかりつけ医や急性期病院と連携し、在宅復帰に向けたサブアキュート、ポストアキュートを推進する。 2 訪問看護業務を展開し、地域が求める在宅医療やターミナルケアの充実を図る。 3 地域の社会福祉施設や行政と連携し、ケアミックス型のサービスを提供する。

対応方針 — 今後の圏域における役割の意向と具体的な今後の方針 2/2 — (佐久医療圏)

○ 各医療機関の今後の役割の意向と具体的な今後の方針は以下のとおり。

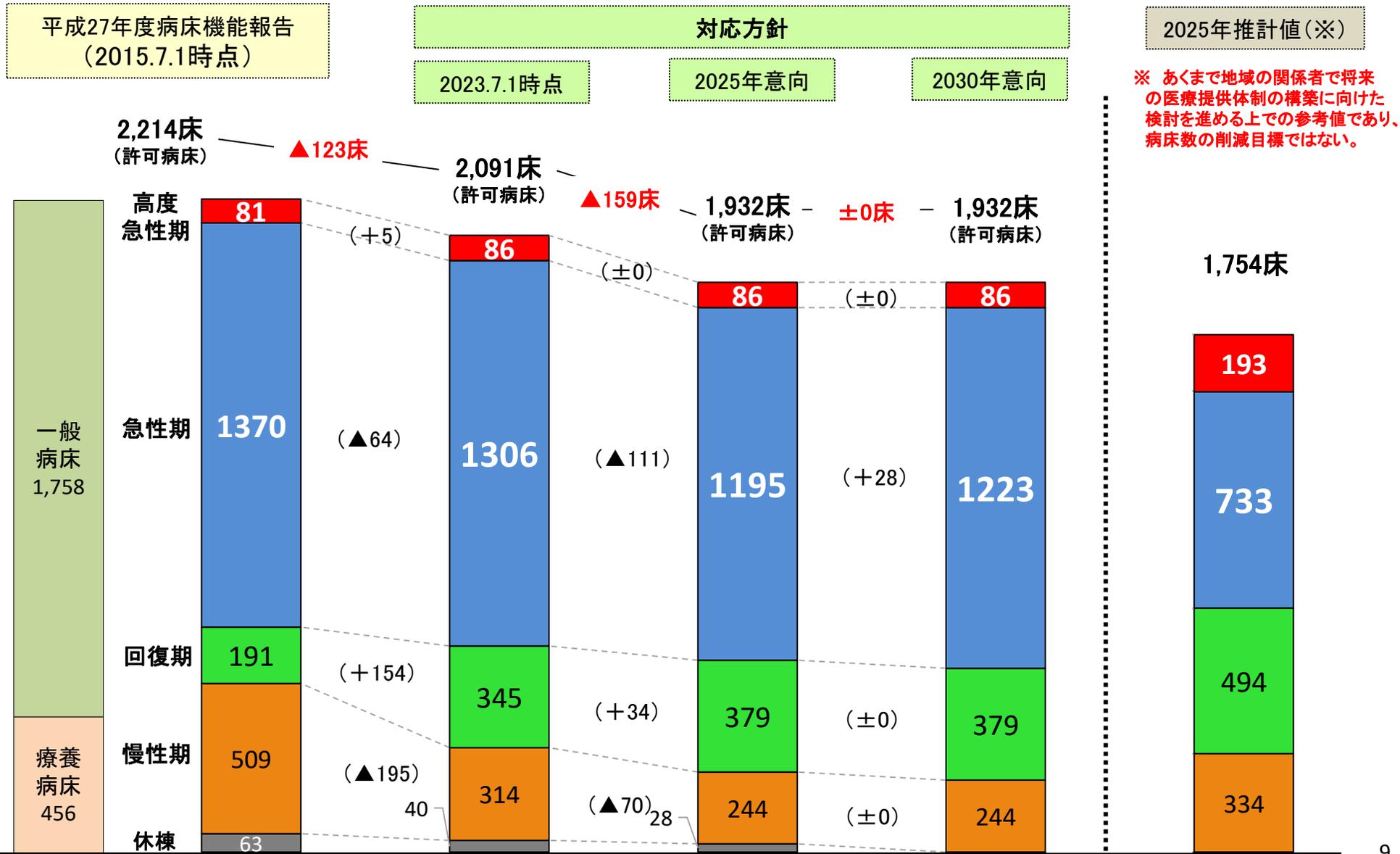
【凡例：今後の圏域における役割の意向】

- ①：重症の救急患者への対応や手術など、高度・専門医療を中心とした急性期医療を担う医療機関
- ②：救急患者の初期対応や比較的軽微な患者に対する急性期医療を担う医療機関
- ③：在宅や介護施設等で急性増悪した患者（サブアキュート）や、急性期経過後に引き続き入院医療を要する患者（ポストアキュート）の受入機能を担う地域包括ケアの拠点となる医療機関
- ④：回復期リハビリテーション医療を提供する医療機関
- ⑤：長期にわたり療養が必要な患者（重度の障がい者（児）を含む）に対する入院医療を担う医療機関
- ⑥：特定の診療に特化した役割を担う医療機関（例：産婦人科、精神科等）
- ⑦：かかりつけ医としての役割や在宅医療における中心的な役割を担う医療機関

医療機関名	病診区分	今後の圏域における役割の意向(◎は主たる役割)							具体的な今後の方針
		① 高度・専門	② 軽症急性期	③ 地ケア	④ 回りハ	⑤ 長期療養	⑥ 特定診療	⑦ かかりつけ	
くろさわ病院	病院		◎	○	○			○	・佐久地域の医療ニーズとして年間300件程度の外傷系の救急搬送や年間700件の手術、特に整形での高齢者の骨折を含め肩、下肢等専門的な手術を実施し肩関節では全国的にも高い医療ニーズがある。更に人工関節手術においてはロボット支援手術を導入し地域で実施していない下肢骨切り術も実施している。手術だけでなく在宅復帰や施設へ帰る場合においても、隙間の無い継続したリハビリテーションが必要なため在宅を含めた長い目で見た医療提供が必要となり、地域へ貢献できると考えます。
医療法人三世会金澤病院	病院		○	○		○		◎	地域住民のかかりつけ医として、急性期・慢性期から在宅復帰支援、在宅療養支援を担う医療機関。高齢者に必要な整形外科診療機能の充実。新興感染症に対応できる病室の整備。
国立病院機構小諸高原病院	病院					○	◎		精神疾患においては、県内全域をカバーするように診療体制を構築しているが、救急要請への積極的な対応のためより設備の充実した「精神科救急急性期医療入院料」の算定を目指し、重症心身障害児(者)については設備の更新によりQOLの向上を目指す。
医療法人雨宮病院	病院		○	◎	○			○	地域に根差した地域包括ケアの拠点となりうる医療体系を継続するとともに、医療と介護、福祉との連携や地域の一次医療機関としての役割もより一層がんばっていく。
医療法人山月会小諸医院	診療所			○		○		◎	地域医療構想に従い、2022年3月に医療法人山月会小諸病院から小諸医院および小諸病院介護医療院へ転換しております。小諸医院と小諸病院介護医療院を合わせて、かかりつけ医としての役割と在宅診療における役割を担い、地域の医療と介護に貢献できるように努めてまいります。
花岡レディースクリニック	診療所						◎		可能な限り分娩取扱施設として有床診療所を維持しつつ、女性特有疾患のかかりつけ医としてがん検診・性行為感染症などのスクリーニングを行えるよう近隣市町村と連携して診療を行っていききたい。
中澤眼科クリニック	診療所						◎		現状維持とする。
博愛こばやし眼科	診療所	○					◎		今まで通りの診療を継続。

対応方針 — 機能別病床数の意向 — (佐久医療圏)

- 2025年の意向を集計した結果、2023年7月1日時点と比較すると、急性期・慢性期が減少、回復期が増加し、総病床数は159床減少する見込み。
- 2030年の意向を集計した結果、2025年の意向と比較すると、休棟が再稼働して急性期が増加する見込み。



対応方針 — 機能別病床数の意向 — (佐久医療圏: 医療機関別)

- 2025年までに、国保浅間総合病院がダウンサイジング、佐久総合病院が急性期を回復期へ転換させる等の意向がある。
- 2025年から2030年までの間には、軽井沢西部総合病院が休床28床を再稼働させる見込み。

【凡例】 A: 2023年7月1日時点の機能別病床数 B: 2025年における機能別病床数の意向 C: 2030年における機能別病床数の意向

病院名	高度急性期			B-A		急性期			B-A		回復期			B-A		慢性期			B-A		休床			B-A		介護施設等への転換			B-A		病床数計			B-A		
	A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			
厚生連佐久総合病院佐久医療センター	74	74	74	0	0	372	372	372	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	446	446	446	0	0	
佐久市立国保浅間総合病院	0	0	0	0	0	183	162	162	-21	0	55	37	37	-18	0	0	0	0	0	0	0	0	40	0	0	-40	0	0	0	0	0	278	199	199	-79	0
厚生連浅間南麓こもろ医療センター	12	12	12	0	0	203	203	203	0	0	31	31	31	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	246	246	246	0	0
厚生連佐久総合病院	0	0	0	0	0	153	149	149	-4	0	86	90	90	4	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	239	239	239	0	0
医療法人社団軽井沢西部総合病院	0	0	0	0	0	116	78	106	-38	28	0	10	10	10	0	42	0	0	-42	0	0	28	0	28	-28	0	42	42	42	0	158	116	116	-42	0	
軽井沢町国民健康保険軽井沢病院	0	0	0	0	0	58	58	58	0	0	21	0	0	-21	0	24	45	45	21	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	103	103	103	0	0
厚生連佐久総合病院小海分院	0	0	0	0	0	50	42	42	-8	0	0	8	8	8	0	49	49	49	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	99	99	99	0	0		
佐久穂町立千曲病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	52	52	52	0	0	45	27	27	-18	0	0	0	0	0	0	0	0	18	18	18	0	97	79	79	-18	0
川西赤十字病院	0	0	0	0	0	51	0	0	-51	0	0	51	51	51	0	33	33	33	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	84	84	84	0	0		
くろさわ病院	0	0	0	0	0	37	37	37	0	0	46	46	46	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	83	83	83	0	0	
医療法人三世会金澤病院	0	0	0	0	0	41	52	52	11	0	0	0	0	0	0	41	30	30	-11	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	82	82	82	0	0		
国立病院機構小諸高原病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	60	60	-20	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	80	60	60	-20	0		
医療法人雨宮病院	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	54	54	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	54	54	54	0	0	
病院計	86	86	86	0	0	1264	1153	1181	-111	28	345	379	379	34	0	314	244	244	-70	0	40	28	0	-12	-28	0	60	60	60	0	2049	1890	1890	-159	0	

有床診療所名	高度急性期			B-A		急性期			B-A		回復期			B-A		慢性期			B-A		休床			B-A		介護施設等への転換			B-A		病床数計			B-A		
	A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C			A	B	C								
医療法人山月会小諸医院	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	19	19	19	0	0
花岡レディースクリニック	0	0	0	0	0	14	14	14	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	14	14	14	0	0
中澤眼科クリニック	0	0	0	0	0	6	6	6	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	6	6	6	0	0
博愛こばやし眼科	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	3	3	3	0	0
有床診療所計	0	0	0	0	0	42	42	42	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	42	42	42	0	0

総計	86	86	86	0	0	1306	1195	1223	-111	28	345	379	379	34	0	314	244	244	-70	0	40	28	0	-12	-28	0	60	60	60	0	2091	1932	1932	-159	0
----	----	----	----	---	---	------	------	------	------	----	-----	-----	-----	----	---	-----	-----	-----	-----	---	----	----	---	-----	-----	---	----	----	----	---	------	------	------	------	---